

1. 施設周辺整備協議会の提言及び施設整備基本計画について

建築デザインコンセプトについて

○ 施設周辺整備協議会の提言（下記）／施設整備基本計画（景観上、高さを軽減し低層化する）

～‘まちに溶け込む次世代型市民施設’のデザインを具体化すると～  
『みんなでつくるエコセンターのデザイン』  
市民のみならずと一緒に施設デザインをつくりあげる、設計プロセスをつくらう。  
「わいわいつくらう！」「わくわくつくらう！」そして「夢をつくらう！！」

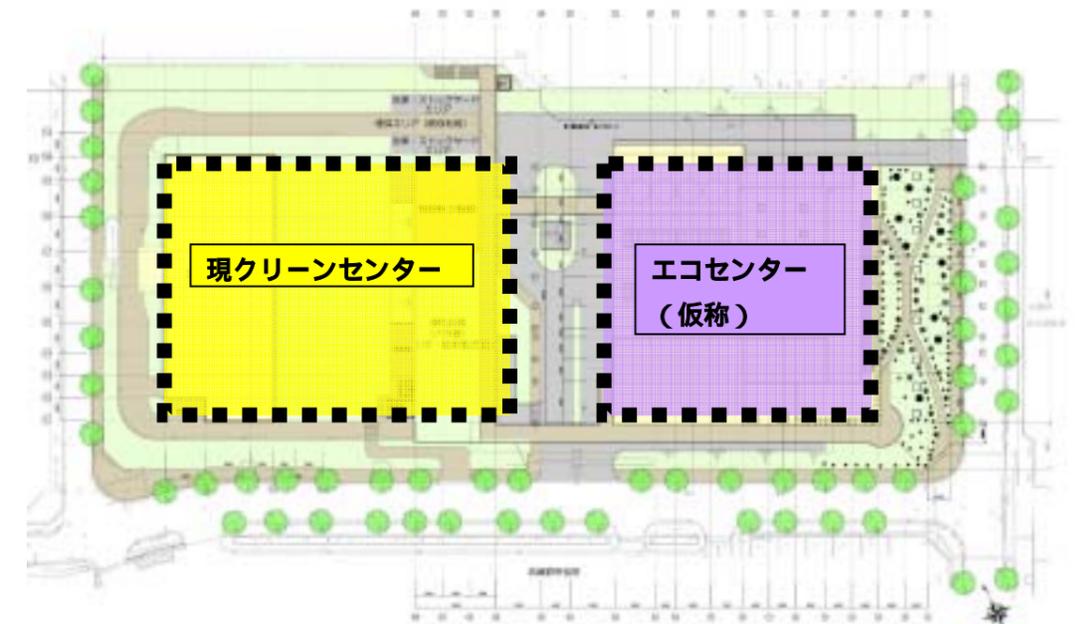
(1) 周辺環境へつながるデザイン  
○ まちの顔となる施設のデザイン  
・ まちの顔、或いはまちづくりの顔となる施設デザインを創出す。 **エコセンター：外壁、南面**  
○ 敷地周辺の状況に配慮したデザイン  
・ 中央通りに面する施設の顔づくり **エコセンター：東面**  
・ 野球場、テニスコート、緑町コミュニティセンターと連携したデザイン **エコセンター：北面**  
・ 敷地西側道路に対する顔づくり **エコプラザ、芝生広場**  
・ 市役所と連携したデザイン **エコセンター：外壁、南面**  
○ エコセンターにふさわしい煙突のデザイン **既存煙突**

(2) 開かれた施設デザイン  
○ 開放的なデザイン  
・ 開放的でオープンな施設の表情づくりをおこなう。 **エコセンター：東面**  
○ 人を施設に引き込むデザイン  
・ 人を施設に誘うような施設のインターフェイスのあり方に配慮する。 **エコプラザ、芝生広場**  
○ まちづくりへの貢献  
・ 施設内の活動がまちづくりの拠点とつながるような施設デザインをおこなう。 **エコプラザ、芝生広場**

(3) 敷地内でのつながりをもったデザイン  
○ 施設の全体性、連続性  
・ 施設内で一体的に連続性のある施設構成とする。 **屋上庭園、空中デッキ、新事務所棟**  
○ 施設をつなぐイベント広場  
・ 敷地中央にあるイベント広場（仮称）との有機的な連携をもったデザイン **エコプラザ、芝生広場**  
○ 施設管理  
・ 施設管理面でも人にやさしい計画とする。 **新事務所棟** **屋上庭園、空中デッキ**

(4) 施設のコアとしてのデザイン：エコセンター+エコプラザ  
エコセンターとエコプラザが相互に機能することで周辺のまちづくりの広がりへと展開する。  
○ エコセンター  
・ 結核病型社会実現に向けたモデル施設としての建築デザイン **エコセンター：屋上緑化、太陽光発電等の設置**  
・ 中の活動が見えるオープンな施設 **見学者コース**  
・ 見学者が自由に楽しめる施設構成 **見学者コース**  
○ エコプラザ  
・ 既存施設のコンバージョンのよさを十分に活用する **エコプラザ、芝生広場**  
・ 市民が気軽に利用できる施設デザイン **エコプラザ、芝生広場**  
・ 様々なプログラムが展開可能なフレキシビリティ **エコプラザ、芝生広場**

(5) 質の高い建築デザインを旨として（参考例）  
開かれたデザイン、ランドスケープとの一体デザイン等 **エコセンター：外壁、南面**  
**エコセンター：東面**



現クリーンセンターとエコセンター（仮称）のボリューム比較

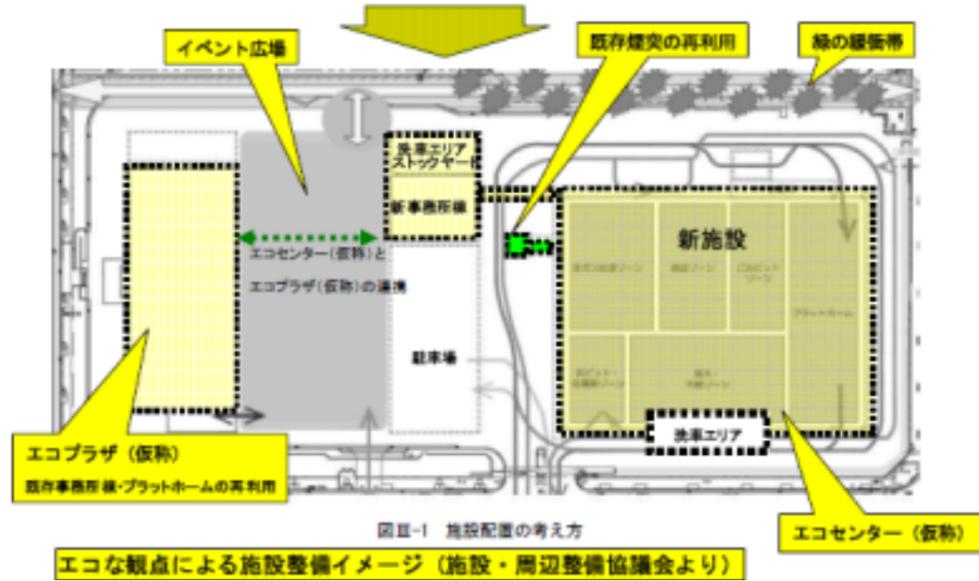
【第一期施設・周辺協議会および施設基本計画策定委員会で出た意見】	【施設基本計画（案）に対するパブリックコメント・説明会】
<p>◆ 敷地内レイアウトについて、コミュニティ関連施設や地域の力を高める施設は互いに近いほうが良い。リサイクルプラザやイベント広場、足湯、緑町コミュニティセンターなどは固まっていた方が良いのではないだろうか。 <b>エコプラザ、芝生広場</b></p>	<p>➢ 今までは、ごみ収集車がプラットホームに入る前には市役所側を通るのみであったが、新施設の動線を見ると北側を通ることになる。またプラットホームが中央通り側にあることなどから、夏場に生ごみなどの臭気が住宅側や中央通りに漏れないよう、地下化などを含めて何らかの仕組みは考えているのか。 <b>エコセンター：東面</b></p>
<p>◆ 屋上にバラ園を置くという案については、人がほとんどいかなないようにしてしまうため、手入れの問題もあり、他の場所にしてはどうか。 <b>屋上庭園、空中デッキ、新事務所棟</b></p>	<p>➢ 新施設は中央通りの方に行くが、バラ園はどこに行くのか。 <b>屋上庭園、空中デッキ、新事務所棟</b> バラ園は楽しみにしているので、残してほしい。</p>
<p>◆ 施設北側は遊歩道などや、樹木を植えて緩衝帯としてはどうか。 <b>エコセンター：北面</b></p>	<p>➢ 「緑を含めた現状の配置を前提としながら」にのっとり現状の藤棚を存続させていただきますようお願いいたします。毎年5月に、娘と一緒に、野球場横の、この藤棚を見に行くのが楽しみになっています。ここで見事な藤棚を作るのは、なかなか、年月が必要なことと思います。また、クリーンセンターのような施設に、あのような見事な藤棚があることは環境との共生という面からも、意義深いものかと思えます。どうぞ、ご配慮いただきますようお願いいたします。</p>
<p>◆ 野球場に面したテラスを設置する。 <b>エコセンター：北面</b></p>	<p>➢ 見学者が効果的に見学できる設計、デザインにしてください。 <b>見学者コース</b></p>
<p>◆ 立体的に利用するため、もっと地下を活用すべき。 <b>エコセンター：東面</b></p>	<p>➢ 煙突や建物のデザインは、周辺の景観に違和感のない、周辺住民に受け入れられるものにするために、今後施設・周辺整備協議会で検討してください。 <b>エコセンター：外壁、南面</b> <b>既存煙突</b></p>
<p>◆ デザインとして、あまり派手なものでなく、周りの雲や緑に溶け込むものにして欲しい。 <b>エコセンター：外壁、南面</b> <b>既存煙突</b></p>	
<p>◆ 中央通りに寄って新施設が出来る訳であるが、この交差点は武蔵野市のシンボリックな美しい場所である。建屋の高さも含めて、桜並木にどのような影響があるかを考慮してデザインする必要がある。 <b>エコセンター：東面</b></p>	
<p>◆ 中央通り側に単なる壁面が近づくと圧迫感があるので、窓を作って欲しい。 <b>エコセンター：東面</b></p>	

2. 建築デザインを考える

基本計画の施設配置の策定方針

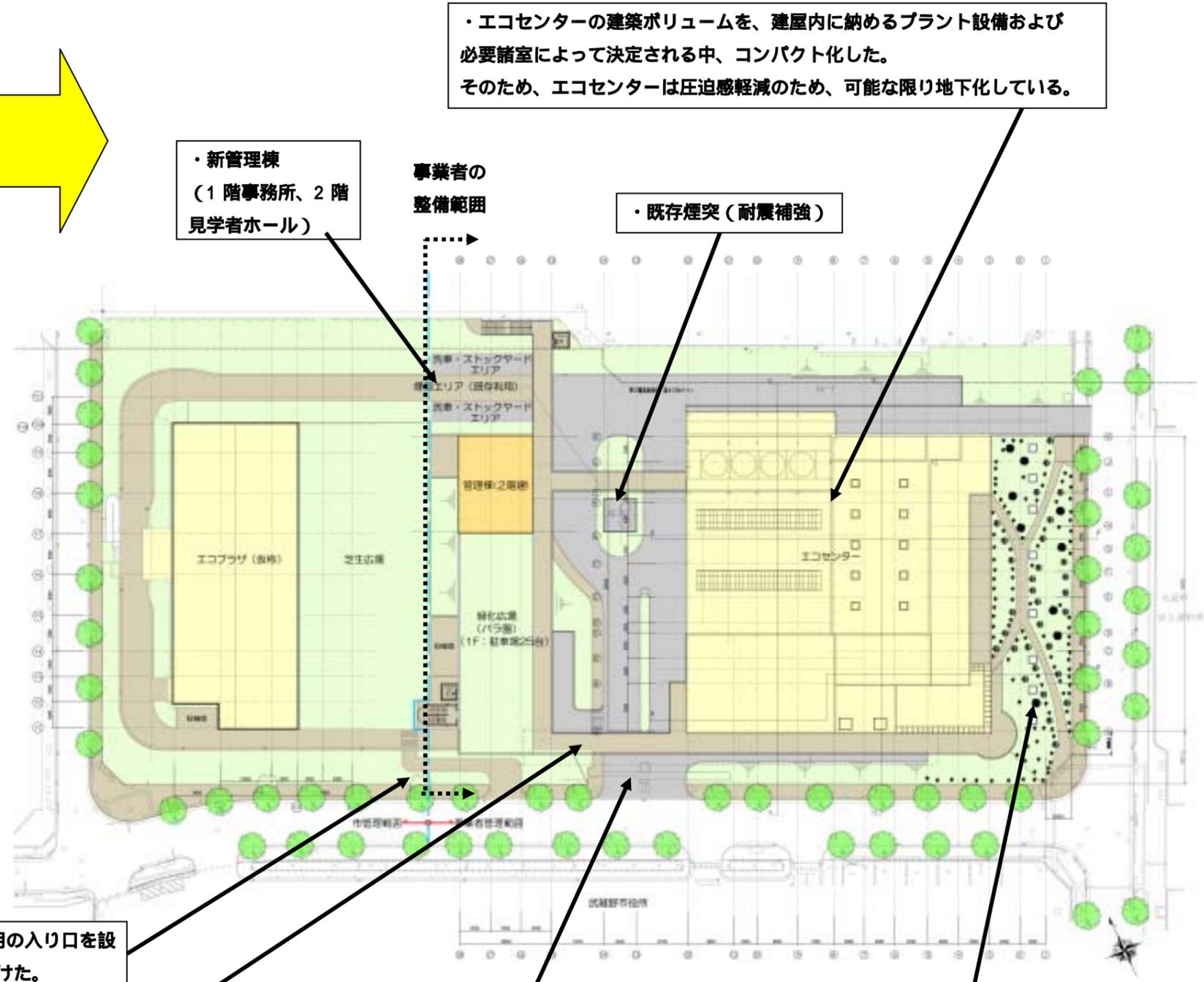
施設配置の策定方針

現時点の段階における施設建設用地の施設配置を示す。今年度、着手する事業者選定に必要な要求水準書(案)、建築基本図作成等において、付帯施設の配置や地下利用を含めた断面の検討など、施設配置の詳細な検討を行う。



- ・新施設の全体配置は周囲への影響を考慮して、都市計画で定められた範囲の中で、敷地内の東側とし、現施設より北側へ寄らない配置とする。
- ・新施設は、既存煙突を再利用することとし、プラント設備の配置を行う。プラント設備はメンテナンス性に配慮したものとする。
- ・建物の高さは現施設と同程度の約20mとし、地下利用を含めて敷地の有効利用を行う。
- ・新施設敷地内の車両及び人の動線についても意識した配置とする。
- ・既存事務所棟、プラットホームを啓発施設などとして再利用する。

施設配置計画案



・エコセンターの建築ボリュームを、建屋内に納めるプラント設備および必要諸室によって決定される中、コンパクト化した。そのため、エコセンターは圧迫感軽減のため、可能な限り地下化している。

・新管理棟 (1階事務所、2階見学者ホール)

・既存煙突 (耐震補強)

・車両動線

・エコプラザへは南に専用の入り口を設け、車両と人の動線を分けた。

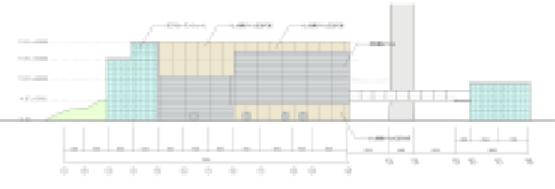
・緑の土手から自由見学コースを抜け、空中デッキ渡り、屋上庭園を通り、下へ降りると芝生広場、エコプラザへ、また、空中デッキから北へ向かうとテニスコート、野球場へ降りられる。

・エコセンターの建築ボリュームを、建屋内に納めるプラント設備および必要諸室によって決定される中、コンパクト化した。そのため、エコセンターは圧迫感軽減のため、可能な限り地下化している。

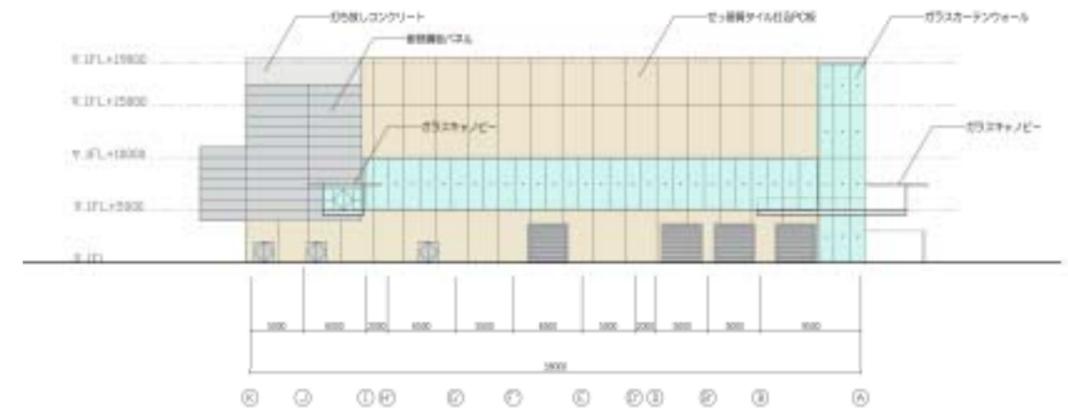
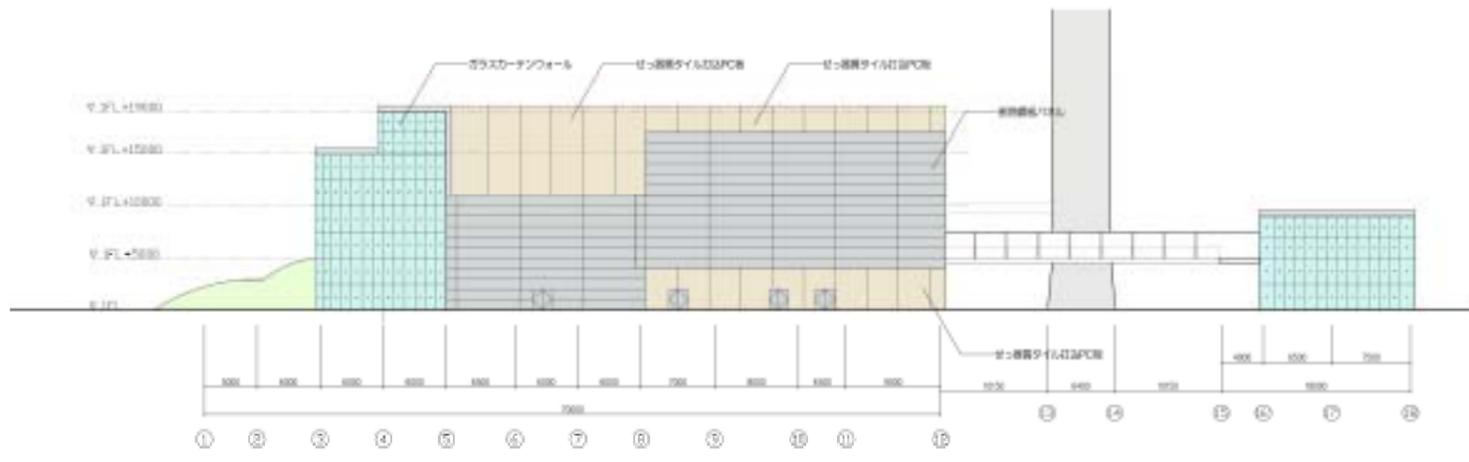
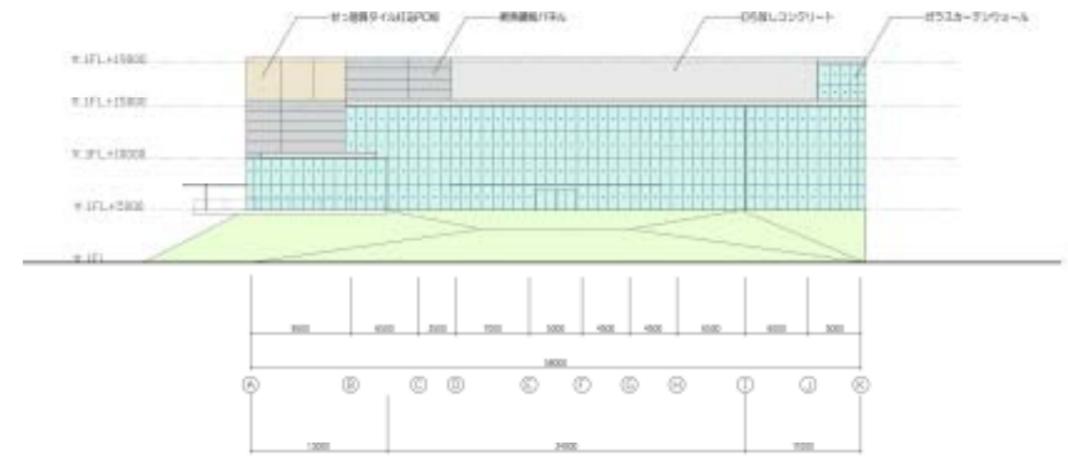
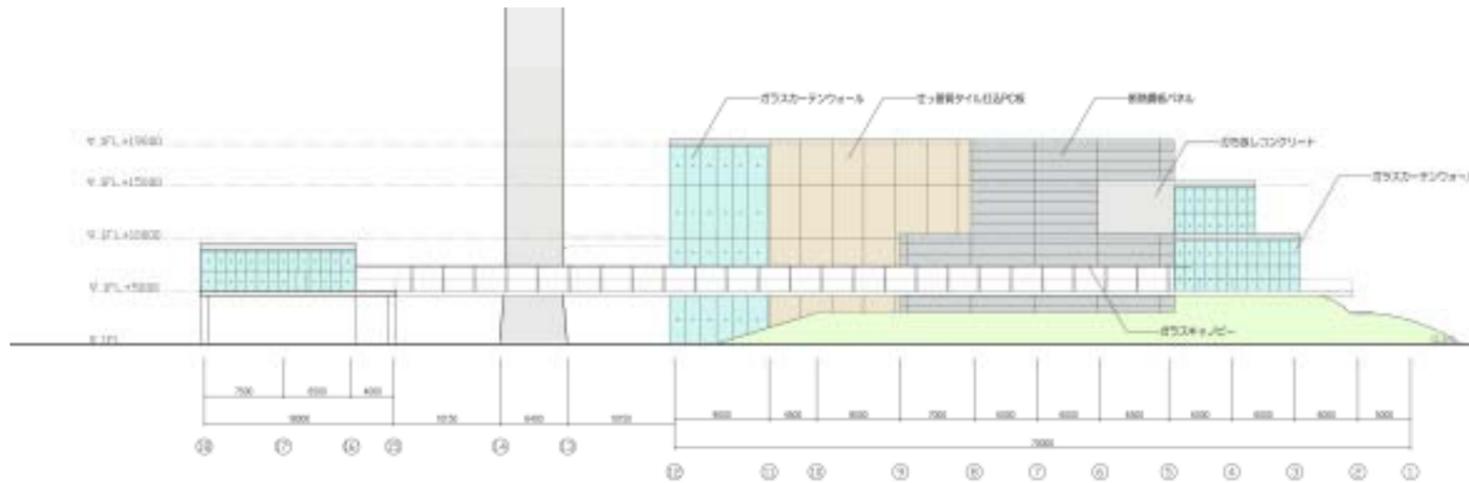
・緑の土手を創設する。

3. 検討可能な建築デザイン

エコセンター：外壁、南面	ケーススタディー	協議会での意見	既存煙突	ケーススタディー	協議会での意見
 <p>【テーマ】まちの顔となる施設のデザイン (南面)市役所と連携したデザイン</p>	<p>【A 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市庁舎の外壁・色彩との調和を図り、レンガ調のタイル貼りの外観</li> </ul> <p>【B 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外壁 PC 版の目地を強調し、外壁面の分節を大きく見せる</li> </ul> <p>【C 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館の外壁・色彩との調和を図り、ホワイト系のタイル貼りの外観</li> </ul>	<p>【イメージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul> <p>【材質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイル、金属パネル、吹付塗装...</li> <li>・</li> </ul> <p>【色彩】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンガ調、ホワイト系...</li> <li>・</li> </ul>	 <p>【テーマ】エコセンターにふさわしい煙突デザイン既存煙突の利用を基本とし景観にも十分配慮</p>	<p>・既存煙突を耐震補強する。現在の煙突に 20 cm程打ち増す。</p> <p>・パースはホワイト系に目地を強調。(デザインは自由)</p> <p>・耐久性向上のため、外装仕上げは結晶化ガラス、タイルなど。</p>	<p>【イメージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul> <p>【材質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイル、結晶化ガラス...</li> <li>・</li> </ul> <p>【色彩】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白にグリーンのストライプ</li> <li>・</li> </ul>
<p>エコセンター：東面</p>	<p>ケーススタディー (A 案)</p>	<p>協議会での意見</p>	<p>見学者コース</p>	<p>ケーススタディー</p>	<p>協議会での意見</p>
 <p>【テーマ】中央通りに面する施設の顔づくり 開放的でオープンな施設の表情づくりをおこなう</p>	<p>【東面】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央通りから土手を登って、2階の見学者コースへ。</li> <li>・全面カーテンウォール。</li> </ul>		 <p>【テーマ】見学者が自由に楽しめる施設構成 中の活動が見えるオープンな施設</p>	<p>【見学者コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の土手から自由見学コースを抜け、空中デッキ渡り、屋上庭園を通り、下へ降りると芝生広場、エコプラザへ、また、空中デッキから北へ向かうとテニスコート、野球場へ降りられる。</li> </ul>	
<p>エコセンター：屋上緑化、太陽光発電等の設置</p>	<p>ケーススタディー</p>	<p>協議会での意見</p>	<p>屋上庭園、空中デッキ、新事務所棟</p>	<p>ケーススタディー</p>	<p>協議会での意見</p>
 <p>【テーマ】低炭素型社会実現に向けたモデル施設としての建築デザイン</p>	<p>【屋上緑化、太陽光発電等の設置】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコセンターとして、できるかぎりの地球温暖化対策を施す。</li> <li>・屋上緑化、太陽光発電等の設置。</li> </ul>		 <p>【テーマ】施設内で一体的に連続感のある施設構成 芝広場との有機的な連携をもったデザイン 敷地北側野球場、テニスコート、緑町コミセンと連携したデザイン</p>	<p>【屋上庭園】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民に開放した屋上庭園を設置。バラ園を予定。</li> </ul> <p>【空中デッキ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地内でのつながりをもつ空中デッキ。</li> </ul> <p>【新事務所棟】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1階は、ごみの受付などの事務所、2階は見学者ホール。</li> </ul>	

エコセンター：北面	ケーススタディー	協議会での意見			
	<p>【北面】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>敷地北側野球場、テニスコート、緑町コミセンと連携したデザイン。</li> <li>東側角は東面からのカーテンウォール。外壁面はタイル貼りとし、防音部分は金属パネル。</li> <li>グリーンベルトを形成。</li> </ul>				

エコプラザ・芝生広場（事業者整備対象外）	ケーススタディー	協議会での意見
 <p>【テーマ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既存施設のコンバージョンのよさを十分に活用する</li> <li>市民が活発に利用できる施設デザイン</li> <li>様々なプログラムが展開可能なフレキシビリティ</li> <li>人を施設に誘うような施設のインターフェイスのあり方に配慮する</li> <li>施設内の活動がまちづくりの拠点とつながるような施設デザインをおこなう</li> <li>施設内で一体的に連続感のある施設構成</li> <li>芝広場との有機的な連携をもったデザイン</li> <li>敷地西側道路に対する顔づくり</li> </ul>	<p>【芝生広場】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市民に開放された芝生広場、イベント開催も OK。</li> </ul> <p>【エコプラザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(パースのイメージ) 事務所棟とプラットホームを残し、芝生広場面はシャッター、屋上に太陽光発電。エコプラザはハード、ソフト共に今後の施設・周辺整備協議会で検討。</li> </ul>	



#### 4. スタディー模型を作成（次回）

建築イメージは外観パースによって具体化できたが、建築ボリュームや周辺道路等との関係を容易にイメージできないため、スタディー模型を作成する。  
 今後、本協議会で検討・決定した建築デザインを要求水準書に反映していく。